

南紀用水土地改良区 和歌山県

バイタリティあふれる農業女子。
平成30年1月、女性の理事が就任。



理事会の様子

写真上 左から 松川 理事(前理事長)、谷口 副理事長、二葉 理事、萩野 理事長

二葉美智子 理事 夫婦2人、娘3人
夫婦で畑2.4畝の梅を栽培し、加工販売を手掛ける。みなべ町の農業委員を2期務める。

組織の概要

南紀用水土地改良区（和歌山県）
面積/ 1,390ha、組合員/ 1,370人
理事/ 20人（うち女性員外1人）

登用までの流れ

平成30年1月9日 臨時総代会にて選任
1月20日 理事就任
1月22日 庶務担当理事に就任
令和4年1月7日 臨時総代会にて再任
現在 理事・庶務担当理事 2期目

松川嘉之 前理事長より

当時、既にみなべ町の農業委員を務めるなどしていた二葉理事の地域での知名度は高く、総代や役員から二葉さんの理事就任に対して意外という反応はなかったと思っています。

むしろ、職員内（事務局長を除く。）で女性理事登用ということに驚いたようであったが、良い刺激になっていると感じています。

～二葉さんが理事を引き受けるまで～



松川 前理事長

農業経営は男女が共に行うものであり女性理事登用を切望していました。

当時の員外理事と調整（当時の萩野副理事長が調整）し、詳細が整った上で二葉さんにオファーしました。



二葉さん

土地改良区の運営実態について、知識は皆無であり、当初は理事が務まるとは思いませんでした。

松川前理事長に主人を説得していただき、事務局長の説明を受けて、この組織体制であれば、職務を遂行できると思え承諾しました。

事務局コメント 二葉理事には、農業女子の活動発表などしていただき、南紀用水地区の知名度を高めて頂くほか、自然と組織全体の雰囲気明るくしてくださっていると感じています。